

ケナフの会の活動（2022年夏期②）

ケナフの会ニュースレター67号（2022年8月2日発行）

**感染の先行きが見えず、世間の動向は不透明ですが
活動を一步一步進めて行きたいと思います。**

（染物教室）

- ・ 本山東地域福祉センターで染物教室を開催しました。（7月18日）
- ・ 絹ストール染めとハンカチ染めを並行して実施する多忙なスケジュールでしたが、10名のスタッフで対応し（特に女性スタッフの大奮闘）、喜んで作品を持ち返って戴くことが出来ました。

（紙漉教室）

- ・ 春日台福祉センターでシニア層中心の教室を開催しました。
（7月16日）
- ・ コロナ第7次感染拡大と猛暑の中でしたが、小部児童館で教室
を開催することができました。（7月28日）

本山東 染物教室① 絹ストール染め (22年7月18日)



媒染後の水洗い



染め作業



アイロンでの乾燥

- 婦人会の皆様が絹布を持参され、スタッフが援助してストールづくりを愉しまれました。
- ストールの乾燥は、脱水機が無いことから先ず布で水を拭き取りました。そして色むらが起きないように軽くアイロンを掛けてから自宅に持ち帰り干して貰うことにしました。
- 本山東地域福祉センターの集まりが後日あり、婦人会の方々がケナフで染めたストールを披露されたところ、大好評でしたとのことでした。

本山東 染物教室② ハンカチ染め (22年7月18日)



絞り (模様付け)



染め作業



アイロンでの乾燥

- ・ 子供3名・大人4名の方々が、スタッフの指導でハンカチ染めを愉しまれました。
- ・ ビー玉や木片等でハンカチに絞りを入れてから (模様付け)、ケナフ液の入った鍋につけて煮立て染めました。
- ・ 鮮やかな黄色や落ち着いた緑褐色のハンカチに、円形や格子状の模様が描かれた作品が出来上がりました。

春日台福祉センター (22年7月16日)

- ・シニア層14名と児童4名に対してスタッフ9名で対応しました。
- ・シニア層が主体なので、パネルボードを使って地球温暖化防止とケナフについて説明しました。ふれまち環境部会の方が記録に残されました。
- ・ふれまちの方が切り紙や折り紙を準備され、押し花と共に葉書・葉に飾りつけました。これまでとは異なる楽しい雰囲気を感じられました。



小部児童館 (22年7月28日)

- ・コロナ第7次感染拡大のために、参加児童を10名に限定して紙漉教室を開催しました。
 - ・スタッフは少なめの6名とし、マスク・検温・消毒を徹底しました。
 - ・地球温暖化防止とケナフの説明には、自前のプロジェクターを活用しました。
スクリーンを用意して戴き、離れた位置からでも鮮明に見ることが出来るようにしました。
-

